

教務ガイダンス

地域共創学部 地域づくり学科 1年次

※配布の「配布書類及び解説」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

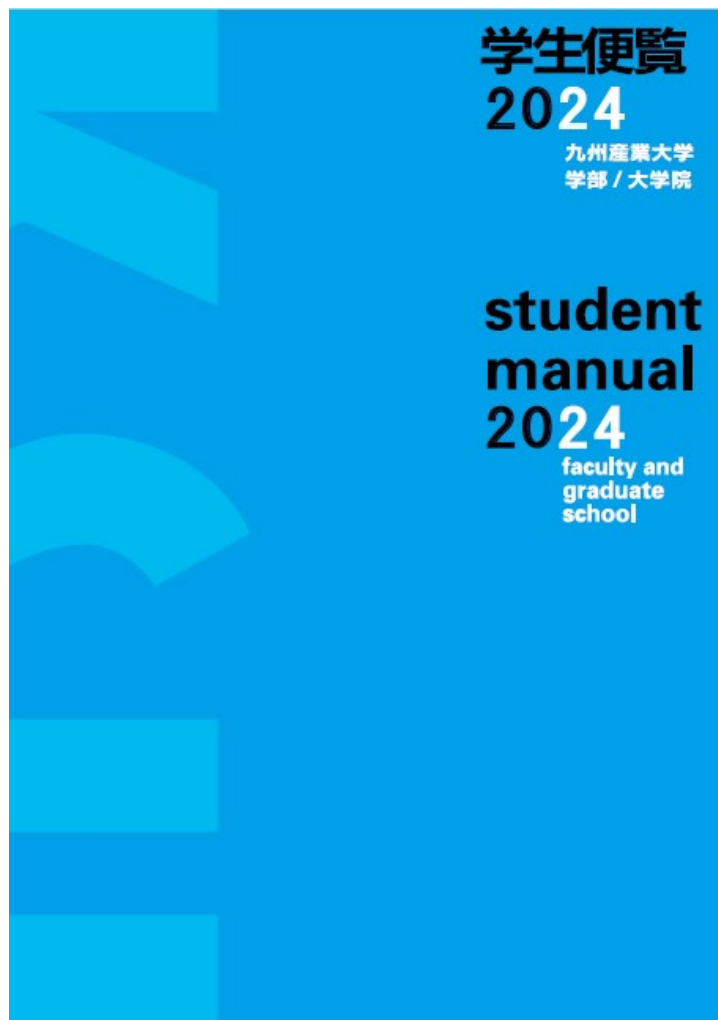
大学生活を過ごす上で

高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制(原則)	2学期制(前学期・後学期)
授業時間	50分	100分
授業時間割 (履修)	指定されている (クラス共通)	自分自身で 選択 する
クラス制及び クラス担任	あり (1クラス10~20人程度)	あり (ゼミナール担当教員)
教室	指定されている (クラス共通)	選択した授業科目によって 異なる (授業科目ごとに指定)
卒業要件	学年制(原則)	単位制 (124単位以上) 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→自己責任」

学生便覧



在学中、すべてのルールは
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1)

1年間のスケジュール

一般のカレンダーと**異なり**、
休暇期間・祝日授業日等
を掲載

学生便覧【建学の理想と理念について】

九州産業大学 1960年設立

創設者 中村治四郎(1907年～1974年)

〈建学の理想〉 学則 第1条
(学生便覧4P)

産学一如

産業と大学は車の両輪のように一体となって、
時々の社会のニーズを満たすべきである。

〈建学の理念〉 学則 第1条

市民的自覚と中道精神の振興
実践的な学風の確立

〈人材育成及び教育研究上の目的〉
学則 第1条の2 (学生便覧4P)

九州産業大学は、広く産業界の期待に応えられる
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」を持った人材を輩出する大学になります。



学生便覧【修業年限・在学年限】

学則 第3条～第4条 (学生便覧 P5)

〈修業年限〉

第3条 本学の修業年限は、4年とする。

〈在学年限〉

第4条 学生は、8年を超えて在学することはできない。

2 前項の規定にかかわらず、編入学又は再入学を許可された学生は、修業すべき年数の2倍を超えて在学することはできない。

**学生便覧5ページにマーカーなどを
引いてわかるようにしておきましょう**

学年暦【授業】

前学期授業: 4月 8日 (月) - 7月19日 (金)

後学期授業: 9月16日 (月) - 12月24日 (火)

[授業回数: 半期14回・通年28回]

祝日授業実施日	4月29日 (月) 昭和の日 7月15日 (月) 海の日 9月16日 (月) 敬老の日 9月23日 (月) 振替休日 (秋分の日) 10月14日 (月) スポーツの日 ※授業日のため忘れずに登校すること!
補講日	土曜日または平日6限目に実施
チャレンジマンス	夏季: 7月28日 (日) - 9月15日 (日) 春季: 1月21日 (火) - 3月20日 (木) ※長期休業期間中の学外での活動を推奨 (海外留学、ボランティア活動、インターンシップ参加など)

学年暦【定期試験・追試験】

定期試験

前学期 | 7月22日（月）－ 7月27日（土）まで

後学期 | 1月10日（金）－ 1月20日（月）まで

追試験

定期試験を**病気、その他やむを得ない事由**で受験できなかった学生に対して行う。

追試験を申し出ることができる事由は**学生便覧**を確認すること。

K'sLife(ケースライフ)

K'sLife

ログイン

言語選択 日本語

[ログイン](#)

▶ 保護者の方はこちら

お知らせ

短期大学部 学籍番号 : 99ZC999 -> 保証人アカウント : p99ZC999

K'sLifeを用いたWeb出席登録について 2023/08/21 19:29

令和4年4月8日（金）から授業などにおける出欠管理機能の登録方式を追加しました。
詳しい操作方法やよくある質問について、詳しくは [Web出席マニュアル](#) をご覧ください。

推奨ブラウザ 2023/08/21 17:52

- GoogleChrome
- FireFox
- Safari
- Microsoft Edge

個人の履修登録、成績、連絡通知について
閲覧可能なWEBサイト
※毎日確認すること

時間割（授業・定期試験）など教務に関する情報を掲載

トップページ

- 教務課からのお知らせ
- よくある質問
- 利用の手引き
- 学籍関係 etc...

学部別ページ

- 履修・授業・卒業に関すること
- 時間割
- 学部からのお知らせ etc...

AIチャットbot



チャットbotに質問

まずはクリック！

- 24時間365日対応可能なAIを使ったシステムです。
- 分からないことがあれば、まずはチャットbotに質問してみましょう！
- 教務部HP、K's Lifeの画面から質問できます。

履修登録



自分で時間割を作成し、
K'sLifeで授業科目を
WEB登録すること

本年度の履修に関する手引書。
講義受講の注意事項を記載。
必ず一読し、履修登録すること。

シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	千 相哲 木村 俊夫 古賀 彰生 雲俣 優 末松 剛 山下 永子 小池 嘉史 高山 和幸 田代 雅彦 基橋 誠 大方 優子 宮岡 祐司 森下 俊一郎 豊島 茂		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義室	N302教室	開講学期	後期
曜日・時限	火4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	<p>地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な考え方、専門領域横断的分析方法や考察方法について学ぶ。【本授業は対面と遠隔を組み合わせて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示します】</p>		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回	内容	
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の地域との関係について学ぶ。	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組みについて学ぶ。	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブランドから学ぶ。	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、地方自治法について学ぶ。	
	7	公的統計を把握しながら、九州地域の人口構成・移動、住まい、暮らしについて学ぶ。	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略について学ぶ。	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地域社会・暮らしについて学ぶ。	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性について、事例から学ぶ。	
	11	温泉王国九州の魅力とは何か。温泉地域の観光の動向とまちづくりについて学ぶ。	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ。	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについて学ぶ。	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の教育を担う		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	<p>事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に臨むこと。(30時間程度) 事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確認すること</p>		
E 評価基準GradingCriteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価する。秀で、可(C)60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義室は座席指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教席のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目RelatedClass	観光関連科目、地域づくり関連科目		

授業科目の内容・学修計画等を記載
K'sLifeで閲覧可能

※シラバスを確認の上で
 履修登録すること

出席

入室登録	授業開始 10分前 から 授業開始 (チャイム) まで
退室登録	授業終了 15分前 から 授業終了 10分後 まで

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす**時間帯**には注意すること。

休講・補講

休講：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

補講：休講した授業を補うために行う授業。
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K'sLifeで通知**。

大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・
授業時間割表を参照すること

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件
別表第10は、P.62に記載。
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・不可(D/E)

単位修得

教育課程

基礎教育科目

広く様々な学問を学び
人間力を養う

外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う
(英語・初修外国語)
「聞く・話す・読む・書く」

専門科目

特定の分野について
専門的に学ぶ
(学部・学科で異なる)

卒業 (124単位以上)

卒業要件

③ 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、124単位
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分	授 業 科 目 及 び 単 位 数				
専 門 科 目	学部共通科目	必修科目	4単位	さらに 専門科目 から 16単位 以上	さらに 専門科目、 基礎教育科 目及び 外国語科目 から 16単位以上
		選択科目	8単位以上		
	学科共通科目	選択必修科目	10単位以上		
		選択科目	20単位以上		
コース科目	26単位以上				
基礎教育科目	16単位以上				
外国語科目	8単位以上（英語6単位以上）				
合 計	124単位以上				



卒業要件【専門科目について】

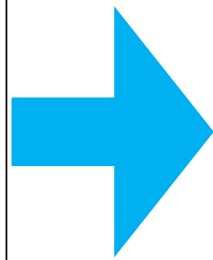
年次別授業科目配当表

〈専門科目〉 年次別授業科目配当表

4年間で履修できる専門科目が
全て記載されている。

1年生は
「第1年次」配当科目が履修可能

《卒業するまでに必要な単位数》
詳細は次ページ以降。



区	●印は必修科目、△印は選択必修科目、○印は選択必修科目かつ全履修科目、□印は選択必修科目かつ全履修科目								卒業要件	
	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次			
	入門科目	基幹科目	展開・応用科目							
専修	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
専修	九州地域学	2	★地域学概論 九州産業論	2 2						12単位以上 (必修科目4単位)
	異文化コミュニケーション論	2	九州とアジアの文化交差 トラベル英語 ビジネス英語 トラベル中国語 ビジネス中国語 トラベル韓国語 ビジネス韓国語	2 2 2 2 2 2 2	アジア経済論 (2) ビジュアル英語 (2) ビジュアル中国語 (2) ビジュアル韓国語 (2)					
	ビジネススキル入門	2	□キャリアデザイン プレゼンテーション入門	2 2						
	クリティカルシンキング	2	観光・地域プロジェクトA 観光・地域プロジェクトB 特別講座 A 特別講座 B	2 2 2 2	観光地域学プロジェクト (2) SDGs貢献プロジェクト (2) 地域学概論プロジェクト (2) 観光地域学プロジェクト (2) 観光まちづくりプロジェクト (2)	観光地域学プロジェクトII (2) SDGs貢献プロジェクトII (2) 地域学概論プロジェクトII (2) 観光地域学プロジェクトII (2) 観光まちづくりプロジェクトII (2)				
専修	□ブレゼミナール	2	□地域学前ゼミナール	4	□卒業研究ゼミナールI	4	□卒業研究ゼミナールII	8		30単位以上 (選択必修科目10単位以上)
	○地域行政入門	2	△憲法I	2	倫理学概論 (2)					
	○地域マネジメント入門	2	△憲法II	2	地誌学 (4)					
	○ロジカルライティング入門	2	△地域資源論	2	哲学 (4)					
	○情報リテラシー	2	政治学	2	心理学 (4)					
	△法学概論I	2	行政学	2	外国史 (4)					
	△法学概論II (国際法を含む)	2	市民活動論	2	社会学特講I (2)					
	△現代情報・メディア論	2	人文地理学	2	社会学特講II (2)					
	福岡の歴史	2	自然地理学	2	日本史学特講I (2)					
	経営学入門	2	日本史	4	日本史学特講II (2)					
経済学入門	2	社会学I	2	地域行政特講III (2)						
マーケティング入門	2	社会学II	2	地域行政特講IV (2)						
職業体験入門	2	地域キャリア演習	2							
専修			国際関係論	2						
			地域行政特講I	2						
			地域行政特講II	2						
			民法I	2	行政法I (2)					
			民法II	2	行政法II (2)					
			地域政策論I	2	地方自治法 (2)					
			地域政策論II	2	用法 (2)					
			ミクロ経済学	2	地方自治論I (2)					
			マクロ経済学	2	地方自治論II (2)					
			応用ミクロ経済学	2	社会政策 (2)					
専修			経済政策	2	少子高齢化論 (2)					
			地域行政演習基礎	2	財政学 (2)					
			地域産業論	2	地域行政演習I (2)					
			地域サービス産業論	2	地域行政演習II (2)					
			地域流通業論	2	地域行政演習III (2)					
			組織マネジメント論	2	地域行政演習IV (2)					
			マーケティング	2	地域農業産業論 (2)					
			地域メディア論	2	水産マーケティング論 (2)					
			祭礼文化論	2	地域食産業論 (2)					
			地域社会調査の基礎	2	戦略マネジメント論 (2)					
専修			地域社会調査の設計	2	ビジネスシステム論 (2)					
			地域社会アンケートの分析	2	観光・地域ICT論 (2)					
			質的調査の方法	2	地域企業分析論 (2)					
				2	企業と社会 (2)					
				2	広報・PR論 (2)					
				2	広告実践論 (2)					
				2	都市防災学 (2)					
				2	多文化共生論 (2)					
				2	量的調査の方法 (2)					

卒業要件【専門科目：学部共通科目について】

九州地域学（1年次配当科目）

地域共創論（2年次配当科目）

2科目4単位

学部 共通 科目	基礎 専門	*九州地域学	2	*地域共創論	2		
	コミュニケーション	異文化コミュニケーション論	2	九州産業論	2		
	グローバル			九州とアジアの文化交流	2	アジア経済論	(2)
	キャリア	ビジネススキル入門	2	トラベル英語	2	ビジュアル英語	(2)
				ビジネス英語	2	ビジュアル中国語	(2)
				トラベル中国語	2	ビジュアル韓国語	(2)
				ビジネス中国語	2		
				トラベル韓国語	2		
				ビジネス韓国語	2		
				<input type="checkbox"/> キャリアデザイン	2		
				プレゼンテーション入門	2		
	PBL	クリティカルシンキング	2	観光・地域プロジェクトA	2	観光地域事業プロジェクトI	(2)
				観光・地域プロジェクトB	2	観光地域事業プロジェクトII	(2)
				特別講座A	2	SDGs貢献プロジェクトI	(2)
				特別講座B	2	SDGs貢献プロジェクトII	(2)
						地域共創プロジェクトI	(2)
						地域共創プロジェクトII	(2)
						観光地域振興プロジェクトI	(2)
						観光地域振興プロジェクトII	(2)
						観光まちづくりプロジェクトI	(2)
						観光まちづくりプロジェクトII	(2)

12単位以上（必修科目4単位）

選択科目
8単位以上

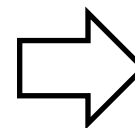
卒業要件【専門科目：学科共通科目について】

学 科 共 通 科 目	<input type="checkbox"/> プレゼминаール	2	<input type="checkbox"/> 地域共創ゼミナール	4	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミナールⅠ	4	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミナールⅡ	8	30 単 位 以 上 (選 択 必 修 科 目 10 単 位 以 上)
	○地域行政入門	2	△憲法Ⅰ	2	倫理学概論	(2)			
	○地域マネジメント入門	2	△憲法Ⅱ	2	地誌学	(4)			
	○ロジカルライティング入門	2	△地域資源論	2	哲学	(4)			
	○情報リテラシー	2	政治学	2	心理学	(4)			
	△法学概論Ⅰ	2	行政学	2	外国史	(4)			
	△法学概論Ⅱ(国際法を含む)	2	市民活動論	2	社会学特講Ⅰ	(2)			
	△現代情報・メディア論	2	人文地理学	4	社会学特講Ⅱ	(2)			
	福岡の歴史	2	自然地理学	4	日本史学特講Ⅰ	(2)			
	経営学入門	2	日本史	4	日本史学特講Ⅱ	(2)			
	経済学入門	2	社会学Ⅰ	2	地域行政特講Ⅲ	(2)			
	マーケティング入門	2	社会学Ⅱ	2	地域行政特講Ⅳ	(2)			
	就業体験入門	2	地域キャリア演習	2					
			国際関係論	2					
			地域行政特講Ⅰ	2					
			地域行政特講Ⅱ	2					

選択必修科目(△○)
10単位以上



選択科目(□無印)



合計30単位以上

卒業要件【基礎教育科目・外国語科目について】

〈基礎教育科目・外国語科目〉

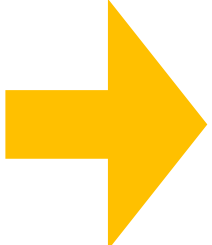
年次別授業科目配当表

4年間で履修できる基礎教育科目

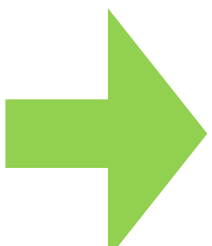
と外国語科目が

全て記載されている。

区分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	卒業要件	
基礎教育科目	導入	大学スタディスキル (2)			さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目	
	学修基礎	実用国語(文章力) (2)	実用国語(伝達力) (2)			
		実用数学(計算力) (2)	実用数学(活用力) (2)			
	キャリア	A1導入 (2)				
		プロダクティング導入 (2)				
	キャリア形成基礎	ゼネラルレクチャー (2)				
		キャリア形成基礎 (2)	キャリア開発 (2)	キャリア形成戦略 (2)		
	文芸生総合科目	実践クロス講座 (2)				インタラクティブディスカッション (2)
		実践クロス演習 (2)				
	クロス	実践力育成演習 (2)				
		課題解決演習 (2)				
	コア	実践コラボ講座 (2)				
		実践コラボ演習 (2)				
	人文科学科目	日本の歴史 (2)				
		世界の歴史 (2)				
	社会科学科目	哲学の世界 (2)				
文学の世界 (2)						
心理学の世界 (2)						
文化人類学 (2)						
美学・美術史 (2)						
芸術の世界 (2)						
人文科学の世界 (2)						
法学 (2)						
日本国憲法 (2)						
現代の政治 (2)						
地理の世界 (2)						
人権・同和問題 (2)						
ジェンダーと社会 (2)						
社会科学の世界 (2)						
自然科学科目	科学の世界 (2)					
	地球環境 (2)					
自然科学	生物の世界 (2)					
	くらしの中の数学 (2)					
無類	自然科学の世界 (2)					
	スポーツ科学演習 (2)					
心と身体の健康 (2)						



《卒業するまでに必要な単位数》
基礎教育科目
16単位以上



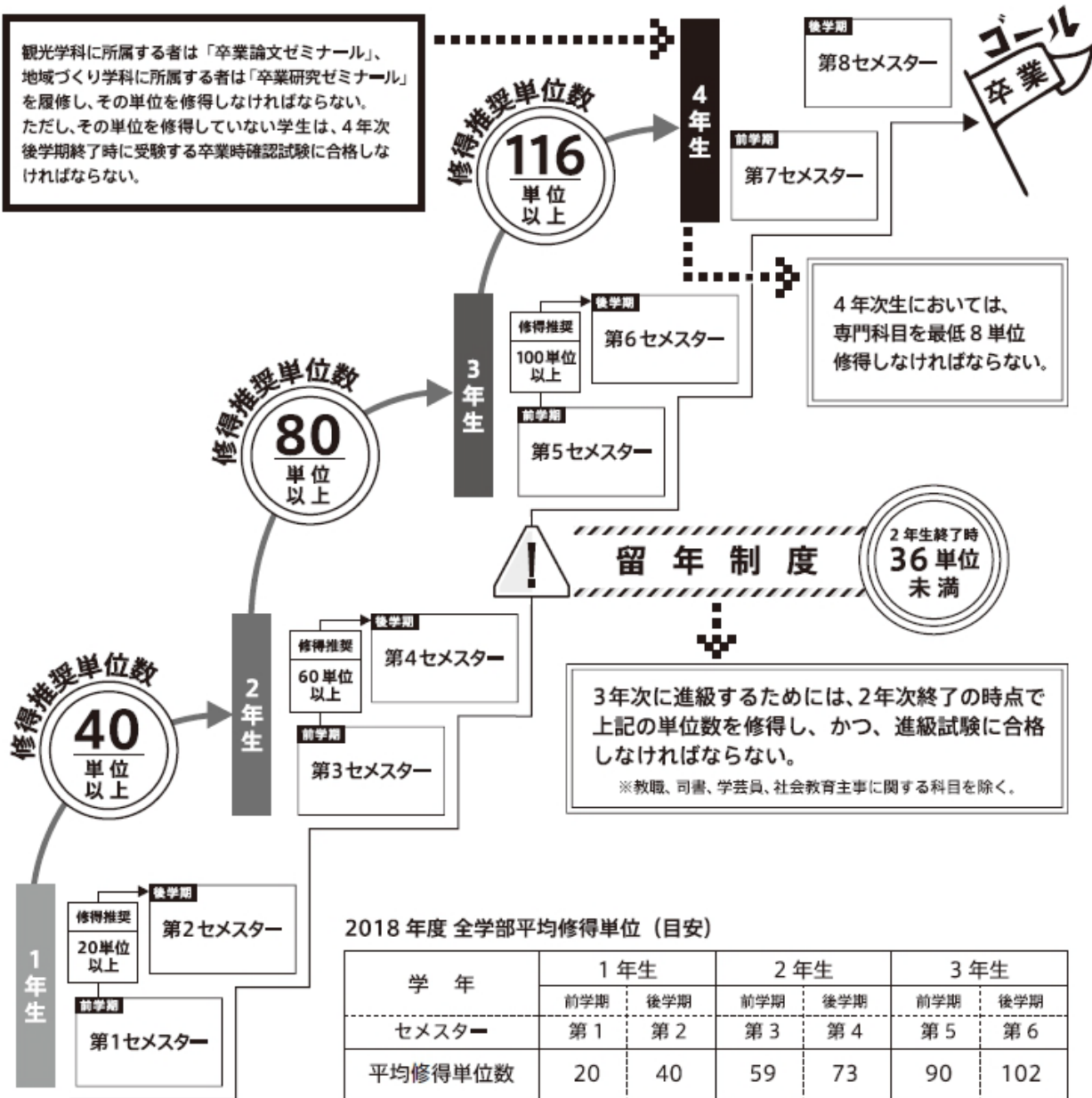
《卒業するまでに必要な単位数》
外国語 8単位以上
(英語 6単位以上)

外国語科目	英語英語	Reading & Writing I (1) Reading & Writing II (1) Reading & Writing III (1) Reading & Writing IV (1)			8単位以上(英語6単位以上)	
		Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1)				
	キャリア	English Plus (1)				
		English Expressions (2)				
	インストラクショナル	Four Skills I (2)	TOEIC Plus (2)			
		Four Skills II (2)	Reading Focus (2)			
	初修外国語科目	Labo Training I (1)	Writing Focus (2)			
		Labo Training II (1)	Business English (2)			
	ドイツ語	Domestic Job Training (4)	English Pronunciation (2)			
		Overseas Job Training (4)	Introduction to Translation (2)			
	フランス語	Global Perspectives (2)				
		ドイツ語 I (1) ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1)				
	韓国語	ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1)				
		フランス語 I (1) フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1)				
	韓国語	フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1)				
		韓国語 I (1) 韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)				
中国語	韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)					
	中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)					
日本語	中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)					
	中国語 III (1) 中国語 IV (1)					
日本語	実用韓国語 (1) 上級韓国語 (1)					
	中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)					
日本語	実用中国語 (1) 上級中国語 (1)					
	アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1)	基礎アカデミック日本語 (1) ビジネス日本語 (1)	グローバル日本語 (1)			
日本語	基礎アカデミック日本語 (1) ビジネス日本語 (1)					
	アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1)					
日本語	基礎アカデミック日本語 (1) ビジネス日本語 (1)					
	アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1)					
日本語	基礎アカデミック日本語 (1) ビジネス日本語 (1)					
	アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1)					
日本語	基礎アカデミック日本語 (1) ビジネス日本語 (1)					
	アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1)					
単位	日本の歴史 I (2) 日本の歴史 II (2) 日本の文化 I (2) 日本の文化 II (2)					
	日本の政治経済 I (2) 日本の政治経済 II (2) 一般日本事情 I (2) 一般日本事情 II (2)					

※ 「クロス科目」は、各学部の学生が安全(クロス)して取り組む授業科目を指す。
 ※ 「コア科目」は、各学部の教員が協働(コアポレーション)して実施する授業科目を指す。

卒業要件【修得推奨単位について】

観光学科に所属する者は「卒業論文ゼミナール」、地域づくり学科に所属する者は「卒業研究ゼミナール」を履修し、その単位を修得しなければならない。ただし、その単位を修得していない学生は、4年次後学期終了時に受験する卒業時確認試験に合格しなければならない。



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間を2学期制で実施することを「 Semester制」という。
1年間に2 Semester実施。

2018年度 全学部平均修得単位 (目安)

学 年	1 年 生		2 年 生		3 年 生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
セメスター	第 1	第 2	第 3	第 4	第 5	第 6
平均修得単位数	20	40	59	73	90	102

卒業要件【履修制限について】

1年間で履修できる上限単位数

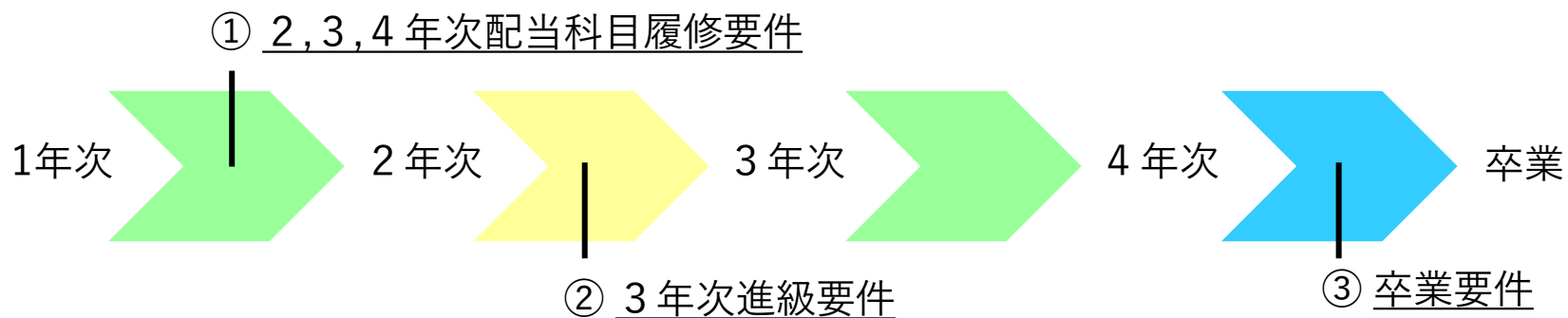
44単位

半期で履修できる上限単位数

28単位

※集中講義科目は履修上限には含まれません。

各年次ごとの要件



各要件をしっかりと理解し、計画的に履修登録を行きましょう。

卒業要件【履修制限について】

① 2,3,4年次配当科目履修要件

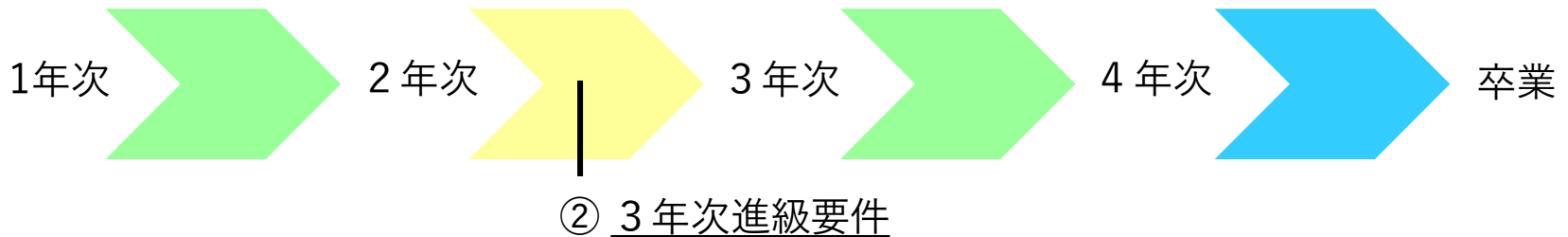
卒業に必要な単位のうち、第1年次に配当されている授業科目を合計20単位以上を修得していなければ、第2年次以降配当の授業科目を履修することができない。



卒業要件【履修制限について】

② 3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目を36単位以上修得し、かつ、進級試験に合格しなければ、2年次のままとし、3年次に進級することができない。



スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

授業時間割

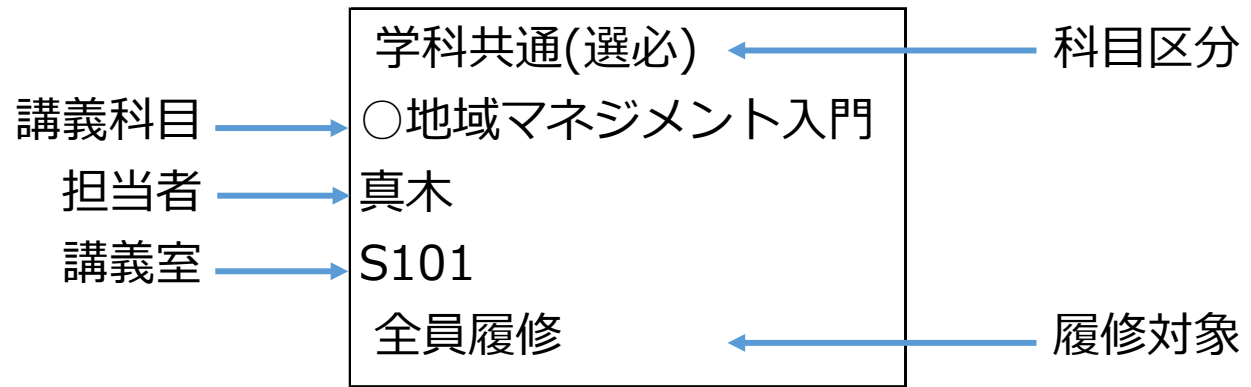
本日配布している授業時間割表は3種類

- ① 「地域共創学部地域づくり学科 授業時間割表」
 - ② 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」
 - ③ 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」
- ※ ②と③は全学共通

授業時間割【見方について】

授業時間割には、
期別（前・後学期・通年） ・ 講義科目 ・ 担当者 ・ 講義室が記載

・ 時間割表の見方



* = 必修科目

△ = 選択必修科目

○ = 選択必修科目かつ全員履修科目

□ = 選択科目かつ全員履修科目



授業時間割【見方について】

教室の見方

N 1 0 1	1号館 1階北側	1 0 1 教室
2 E 3 0 1	2号館 3階東側	3 0 1 教室
3 3 0 3	3号館 3階	3 3 0 3 教室
O A 1	1号館 6階	O A 1 教室
4 2 番	中央会館 4階	4 2 番 教室
パソコン教室 1	中央会館 4階	パソコン 教室
パソコン演習室 2	中央会館 3階	パソコン 演習室

授業時間割を変更する場合

- ①授業追加
- ②受講者数等の理由で教室変更
- ③担当者変更等

※教務部HPに掲載



履修ガイド+K`sLife利用ガイドにも記載されています。

履修ガイド P.6

授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている外国語科目

- 「Reading & Writing I・II」
 - 「Listening & Speaking I・II」
- 英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/6(土)に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。



基礎教育科目の国語科目と数学科目について(1年次生)

4月2日(火)に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が**履修登録されている場合**があります。
この場合は**必ず履修**し、単位を修得してください。

【国語科目】

- ・低得点層：「実用国語（文章力）」または「人文科学の世界」
- ・高得点層：「実践クロス講座（応用国語）」

※「実践クロス講座（応用国語）」は、夏休み集中講義で実施するため、年間履修上限単位数には含まない。

【数学科目】 ※文系学部のみ

- ・低得点層：「実用数学（計算力）」または
「実用数学（計算力）」 + 「リメディアル数学」

※「リメディアル数学」は補習授業のため、単位は認定されない。

授業時間割【事前に登録された科目について】

<事前に履修登録されている専門・基礎教育科目>

- 1 火・水・金1限は、英語科目が登録されるため、空けておく。
- 2 その他の全員履修科目である以下に記載の科目は、教務課で事前登録をしているため、自分で確認する。
- 3 実用国語（文章力）・人文科学の世界・実践クロス講座（応用国語）
実用数学（計算力）・リメディアル数学
が登録されている学生は、履修する。
- 4 専門・基礎・外国語科目（中国語や韓国語等）を履修する。

※履修登録単位数の上限である44単位履修すること。

【全員履修科目】

九州地域学・地域行政入門・地域マネジメント入門
ロジカルライティング入門・情報リテラシー
大学スタディスキル・プレゼミナール・スポーツ科学演習

【文理芸融合科目】について

文理芸融合科目

— 文系 + 理工系 + 芸術系 —

基礎教育科目には「**文理芸融合科目**」という区分があります。

※「**実践クロス講座**」「**実践コラボ演習**」「**教養講座**」など

内 容

SDGs / **ダイバーシティ** / **AI** / **警察** / **囲碁** など

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように様々なジャンルが揃っています。

ぜひ興味のある科目を探してみてください。

AI・データサイエンス副専攻について

AI・データサイエンス副専攻について -学部横断型の学び-

- 1 社会において必要とされる、AI・データサイエンスに関する**基礎的な教養**を修得する。
- 2 本学に設置する分野から、横断的にAI・データサイエンスに関する様々な**知識・経験**を得る。
- 3 体系的な学修を通して、AI・データサイエンスの考え方を**理解・活用**することができる。

今後のためにぜひ受講してください。
※興味がある学生は学生便覧を確認してください。

履修登録

履修登録期間

4月6日(土) 10:00

- 4月8日(月) 23:55 まで

※ 前学期・後学期及び通年科目すべてこの期間に登録すること。

履修登録変更期間

前学期 4月 9日(火) 10:00 - 4月12日(金) 23:55まで

後学期 9月 9日(月) 10:00 - 9月20日(金) 23:55まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。

他学部・他学科科目の履修希望者はまず教務部窓口へ。



- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もある。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録はできません。

学籍情報の更新

1

menu > マイinfo > 学生情報をクリック



2

学籍詳細情報の「編集」をクリック



学生情報編集

学生情報を入力して、「登録」ボタンを押してください。
必須入力項目には、項目名の右側に必須マークが表示されています。
学籍詳細情報の郵便番号、住所、電話番号項目で、登録内容に変更のある場合は、画面右下の「変更届」を印刷し、
必要事項を記入して 教務課へ必ず 提出してください。
携帯E-mailアドレスを変更登録した場合、登録したアドレスあてに「登録メールアドレス確認」という件名のメールが届きます。

A screenshot of the '学生情報編集' (Student Information Edit) form. The user's name and year are shown at the top. The '学籍基本情報' (Basic Student Information) section contains a table with the following data:

学籍番号	■■■■
在籍状況	在学中
学生氏名	学生 一郎
性別	男
在学形態	一般学生
学生区分	一般学生

At the bottom right, there are two buttons: '変更届印刷' (Print Change Form) and '登録' (Register), with the '登録' button highlighted by a red box.

3

変更が生じた情報を更新し、「登録」をクリック

注意点

- ①氏名等WEB上で更新できない項目に変更が生じた場合は教務課窓口に 変更届を提出してください。
教務課WEB>学籍に関するページ>本人・保証人の住所等変更について
- ②必ず**最新の電話番号・アドレス**に変更してください。

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

教職資格等

教職・学芸員・社会教育主事・司書等
資格取得が可能

《教職課程》

1年次後学期から履修開始

7月頃教職ガイダンス実施(1年次生対象)

《司書・学芸員・社会教育主事》

1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス(司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事)

希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4月5日(金) 17:30～ S201教室

日本学生支援機構奨学金

※高校時に申請を行い「採用候補者」となった学生が対象

地域共創学部地域づくり学科 1年生

日程:4月4日(木)10:30~

場所:1号館1階 S101教室

※なお、高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。ご不明な点については、1号館3階厚生課にお尋ねください。

教科書購入Webサイト

Webサイト公開期間

4月3日(水) - 5月31日(金)

教科書受渡

受渡場所

3号館 8階 教科書受渡所

受渡期間

4月5日(金) - 4月26日(金)

※この日以降は1号館横 丸善売店で受け渡し



- 履修する科目のシラバスを確認すること
- 購入後の返品ができない場合があるため、履修登録が終了した後購入すること。

本日以降スケジュール

4月3日（水）

13:30～14:30 1号館6階 OA教室 1, 2

WEB履修登録説明会

※学生便覧・履修ガイド・授業時間割表を**必ず持参**すること

4月5日（金）

13:00～15:30 1号館2階 N203教室集合

新入生オリエンテーション

4月6日（土）

履修登録開始 10:00～

4月8日（月）

授業開始

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認



資格取得講座等のWEBページ→ [Skill Up for MIRAI](#) 詳しくは大学HPからチェック！！



The banner features a background image of a woman in a library. On the left, a vertical pink bar contains the text 'KSU' at the top, three dots in the middle, and 'MENU' at the bottom. The main text 'Skill Up for MIRAI' is prominently displayed in white, with 'Skill Up for' in a script font and 'MIRAI' in a large, bold, sans-serif font. Below this, the Japanese text 'あなたの未来に役立つ資格' is written in white. On the right side of the banner, there is an inset image of a woman sitting at a desk in a library, looking at a laptop. Overlaid on this inset image is the text 'ON CAMPUS MERIT' and '学内受講のメリット'.

KSU

...

MENU

Skill Up for
MIRAI

あなたの未来に役立つ資格

ON CAMPUS
MERIT

学内受講のメリット

《受講メリット》

- ①九産大生だけの特別価格！
- ②大学内で受講可能
- ③充実したサポート
- ④公務員を目指す公務員講座

取得資格によって

最大5万円の

奨励金制度あり！

※資格によって上限に違いがあります



九州産業大学キャリア支援センター LINE公式アカウント

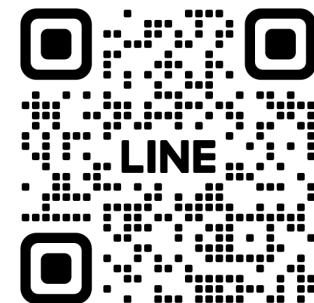
※必ず登録してください！！

就職支援行事の案内に加えて、
K'sLifeで流していない、細かな支援
サービスやイベントのご案内等を配信
しています！



ポイント

- ① 情報を逃さずゲット！
- ② 各種サービスに簡単アクセス！
- ③ 面接練習の予約ができる！
- ④ 通知OFFでもOK！



教務課からのお願い

1. 電話に出てください

「092-673-5593」は大学からの大事な連絡です。
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

2. 学籍情報を更新してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

3. わからないことは何でも相談してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。